

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月14日

岡山地方裁判所津山支部

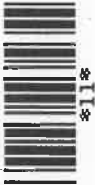
裁判所書記官 小 川 雅 生

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 4日 午前 9時00分から 令和 7年12月11日 午後 4時30分まで
開札期日 場 所	令和 7年12月17日 午前11時00分 岡山地方裁判所津山支部売却場
売却決定 期日 場 所	令和 8年 1月 7日 午前10時00分 岡山地方裁判所津山支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 771, 000 3, 016, 800	一括	760, 000	22, 865	7, 700
1	3, 456, 000				
2	315, 000				
</					



物 件 目 録

1 所 在 津山市本町二丁目
地 番 10 番 1
地 目 宅地
地 積 188.42 平方メートル

2 所 在 津山市本町二丁目 10 番地 1

家屋 番号 10 番 1

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 14.54 平方メートル

(現況)

種 類 工場・店舗・居宅・物置

構 造 木造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 約 156 平方メートル
2 階 約 81 平方メートル

主建物及び附属建物が一体となって上記のとおりとなっている。

(附属建物)

符 号 1

種 類 居宅

構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 4.95 平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり



11

物 件 目 録

符 号 2

種 類 物置

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 22.80平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり

符 号 3

種 類 店舗・居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 73.98平方メートル
2階 27.83平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり

符 号 4

種 類 工場

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 6.77平方メートル

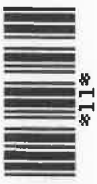
(現況)

主建物の現況に記載のとおり

符 号 5

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺平家建



11

物 件 目 録

床 面 積 3.30平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり



物 件 明 細 書

令和 7年10月 2日

岡山地方裁判所津山支部

裁判所書記官 岸 野 孝 昭

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------|
| 1 | 所 在 | 津山市本町二丁目 |
| | 地 番 | 10番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 188.42平方メートル |

- | | | | |
|---|-------|-------------|-------|
| 2 | 所 在 | 津山市本町二丁目 | 10番地1 |
| | 家屋 番号 | 10番1 | |
| | 種 類 | 居宅 | |
| | 構 造 | 木造瓦葺平家建 | |
| | 床 面 積 | 14.54平方メートル | |

(現況)

- | | | | |
|-------|-------------|------------|--|
| 種 類 | 工場・店舗・居宅・物置 | | |
| 構 造 | 木造瓦葺2階建 | | |
| 床 面 積 | 1階 | 約156平方メートル | |
| | 2階 | 約81平方メートル | |

主建物及び附属建物が一体となって上記のとおりとなっている。

(附属建物)

- | | |
|-------|---------------|
| 符 号 | 1 |
| 種 類 | 居宅 |
| 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 |
| 床 面 積 | 4.95平方メートル |

(現況)

主建物の現況に記載のとおり



物 件 目 録

符 号 2

種 類 物置

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 22.80平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり

符 号 3

種 類 店舗・居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 73.98平方メートル
2階 27.83平方メートル

(現況)

主建物の現況記載のとおり

符 号 4

種 類 工場

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 6.77平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり

符 号 5

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺平家建



11

物 件 目 録

床 面 積 3.30平方メートル

(現況)

主建物の現況に記載のとおり



現況調査報告書

第 1 分類	枚目
物件目録	1、2
土地・建物用	3
執行官の意見用	4
調査経過用	5
第 2 分類	
土地建物位置関係図	6
建物間取図	7
写真（1 2 葉）	8～11

岡山地方裁判所津山支部

執行官 田 野 口 慎

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 津山市本町二丁目
地 番 10 番 1
地 目 宅地
地 積 188.42 平方メートル
- 2 所 在 津山市本町二丁目 10 番地 1
家屋 番号 10 番 1
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 14.54 平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 居宅
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 4.95 平方メートル
符 号 2
種 類 物置
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 22.80 平方メートル
符 号 3
種 類 店舗・居宅
構 造 木造瓦葺 2 階建



物 件 目 録

床 面 積 1階 73.98平方メートル
 2階 27.83平方メートル

符 号 4

種 類 工場

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 6.77平方メートル

符 号 5

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 3.30平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件 1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる(☒ 主たる建物 ☒ 附属建物) 公簿上は、主建物及び符号1～5の附属建物の記載があるが、現況において、主建物及び附属建物の位置、範囲が判然としないので、主建物及び各附属建物が一体となって現況の建物となっていると判断した。現況概測床面積は、1階約156㎡、2階約81㎡である。		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種 類: 構 造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を動産を残置して空き家の状態で占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■

- (1) 物件2建物については、建物内外の状況から、所有者が動産を残置して、空き家の状態で占有しており、その他第三者の占有はうかがえない。
- (2) 土地又は建物内に備え付けた機械・器具その他工場用に供するものは存在しない。
- (3) 物件1土地は、公図上「水」と筆界未定となっており、「水」の位置は不明である。
- (4) 物件1土地は、その南側で市道（B082号線）に接する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 5月21日 (水) 11 : 20 - 11 : 40	岡山地方法務局津山支局	公図閲覧、要約書申請
7年 5月21日 (水) 11 : 50 - 12 : 10	物件所在地	物件調査 (不在)
7年 5月21日 (水) : - :		所有者会社に求陳述書郵送 (切手代110円、回答なし)
7年 6月11日 (水) 12 : 50 - 13 : 55	物件所在地	物件立入調査 (評価人同行)、間取確認、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和7年6月11日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Aを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

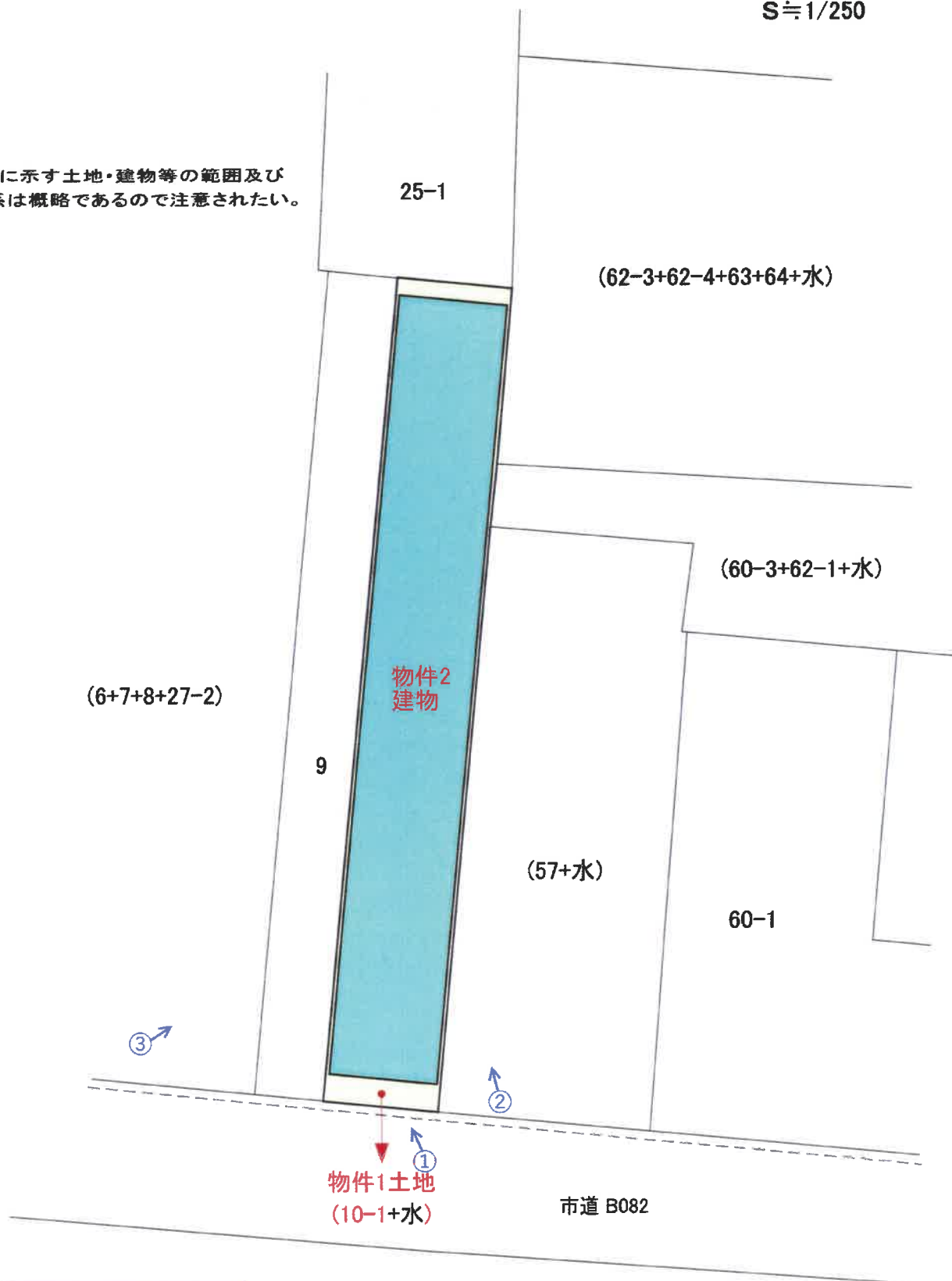
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図



S≒1/250

※ 本図に示す土地・建物等の範囲及び位置関係は概略であるので注意されたい。

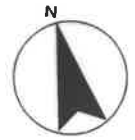


↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

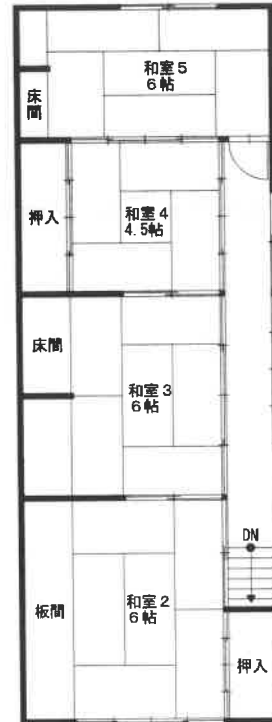
(6 枚目)

建物間取図

物件 2 建物



1 階



2 階

(7 枚目)

写真1

物件2 建物

物件1 土地

市道



写真2

物件2 建物



写真3

物件2 建物



写真4 (1階作業場1)



写真5 (1階作業場3)



写真6 (1階トイレ)



写真7 (1階トイレ西側通路)



写真8 (1階倉庫2)



写真9 (2階和室1 (6帖))



写真10 (2階和室2 (6帖))



写真11 (2階和室3 (6帖))



写真12 (2階和室5 (6帖))



評 第 25-3010 号
令和 7 年 (ケ) 第 4 号
令和 7 年 6 月 11 日 現地調査
令和 7 年 6 月 26 日 評 価

岡山地方裁判所 津山支部 御中

評 価 書

評価人 石田 慎治

第 1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1～2)	土地 建物	金 3,771,000 円
内訳価格	1	土地	金 3,456,000 円
	2	建物	金 315,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法 6 1 条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該敷地利用権価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記上	現況
1	土地	所在地 在番 地目 地積	津山市本町二丁目 10番1 宅地 188.42 m ²	概ね同左
2	建物	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	(主である建物) 津山市本町二丁目 10番地1 10番1 居宅 木造瓦葺平家建 14.54 m ²	現況は、主建物及び附属建物 が一体となって下記の通りと なっている。 工場・店舗・居宅・物置 木造瓦葺2階建 1階： 約 156 m ² 2階： 約 81 m ² 延： 約 237 m ²
		符号 種類 構造 床面積	(附属建物) 1 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 4.95 m ²	
		符号 種類 構造 床面積	(附属建物) 2 物置 木造瓦葺平家建 22.80 m ²	
		符号 種類 構造 床面積	(附属建物) 3 店舗・居宅 木造瓦葺2階建 1階： 73.98 m ² 2階： 27.83 m ² 延： 101.81 m ²	

	<table><tr><td>符 種 構 床</td><td>号 類 造 面 積</td><td>(附属建物) 4 工場 木造瓦葺平家建 6.77 m²</td></tr><tr><td>符 種 構 床</td><td>号 類 造 面 積</td><td>(附属建物) 5 居宅 木造瓦葺平家建 3.30 m²</td></tr></table>	符 種 構 床	号 類 造 面 積	(附属建物) 4 工場 木造瓦葺平家建 6.77 m ²	符 種 構 床	号 類 造 面 積	(附属建物) 5 居宅 木造瓦葺平家建 3.30 m ²
符 種 構 床	号 類 造 面 積	(附属建物) 4 工場 木造瓦葺平家建 6.77 m ²					
符 種 構 床	号 類 造 面 積	(附属建物) 5 居宅 木造瓦葺平家建 3.30 m ²					
物件 番号	特 記 事 項						
2	「現況調査報告書」の通りで物件2建物内には、機械器具その他工場用に供するものは存在しない。また備品等についても価値無しと判断した。						

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置・交 通	JR津山線 津山駅の北西方直線約 650 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	中心部の古くからのアーケード商店街	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 非線引都市計画区域 用途地域 : 商業地域 建ぺい率 : 80 % 容積率 : 400 % 防火規制 : 準防火地域 その他の規制 : -	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規模 : 188.42 m ² 間口 : 約 5 m 奥行 : 約 36 m 形状 : 略長方形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方位 : 南側 幅員 : 約 6.5 m 舗装 : 有 種類 : 市道 B082 高低差 : 略等高 摘要 : 42条1項道路	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	現況は、物件2建物の敷地として利用されている。 隣地の状況は、駐車場等である。	
供給処理施設	上水道 : 有 ガス配管 : 有 下水道 : 無	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	「現況調査報告書」の通りである。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 昭和22年以前 新築(推認) 経 過 年 数 : 約 78 年 超 経済的残存耐用年数 : 約 2 年 増 改 築 時 期 : 不明
仕 様	外壁 : スレート等 (作業場等) (和室) 天井 : クロス等 竿縁天井 壁 : クロス等 シックイ 床 : 土間コン タタミ その他 : ー ー
建 物 の 品 等	中品等
床面積（現況）	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 現況調査報告書添付の「建物間取図」のとおり
保守管理の状態	不良
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおりである。
特 記 事 項	「現況調査報告書」の通りである。経済的耐用年数のほぼ満了した建物である。現在は、廃業の状態で2階等劣化の激しい箇所があり全体的に傷みは激しい。また時の経過とともに更に劣化が進むと思われる。 隣接建物に密接している箇所があると思われる。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 商業地域
 街路 幅員 : 約 6.0m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約10m×約20m
 形 状 : 長方形
 高 低 差 : 等高
 接面 状況 : 中間画地
 そ の 他 : -

地域 符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
	48,200	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{95}$	50,700	50,700
A	公示地 津山5-2	公示価 格等の 価格時 点から 評価日 までの 推定変 動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価 補 正 率 オ	建付地等価格 (円) カ
	50,700	0.85	1.00	188.42	0.80	6,496,000
1	A 地域	間口・奥行 の関係 0.85	-	公簿数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ
		相乗積 0.85				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分割合 イ	現況延床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
2	50,000	1.00	237.00	0.0200	237,000
	現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮したうえ、標準的な建築費に比準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については敷地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については敷地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	6,496,000	1	敷地占有利益	1.000	0.95	6,171,000
		計	-	1.000	-	6,171,000

② 敷地利用権価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	敷地利用権等割合				敷地利用権価格 (円) エ：ア×イ×ウ
建物	土地		細符号	敷地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
2	1	6,496,000	2	敷地占有利益	1.000	0.05	325,000
			計	-	1.000	-	325,000

③ 敷地利用権付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	敷地利用権価格 (円) イ	敷地利用権付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
2	237,000	325,000	562,000

④ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び敷地 利用権付建物価格 (円) ア	占 有 減価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修 正 率 エ	その他減価 オ	積算価格 (円) カ
1	6,171,000	-	0.80	0.70	1.0	3,456,000
2	562,000	1.0	0.80	0.70	1.0	315,000
一括 (物件1～2)	6,733,000	-	-	-	-	3,771,000
	上記①②③ 参照。	必要なし	特殊物件による 市場性を考慮の うえ査定した。	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途および個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
したがって、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 津山5-2
所在 : 津山市田町84番7
価格 : 48,200 円/㎡
位置 : 津山駅1.2km (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地積 : 183 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 東8m 市道
都市計画区分 : 非線引都市計画区域
用途指定等 : 商業 (80、400)
地域の概要 : 小売店舗、事務所等が混在する既成商業地域

2 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	5,608,874 円	
2	建物	698,498 円	固定資産税公課証明書の合計額

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産税評価額とは、その性質を異にしている。

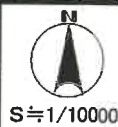
第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 土地建物位置関係図

以 上

位置図

出典：津山市都市計画図〔津山市〕



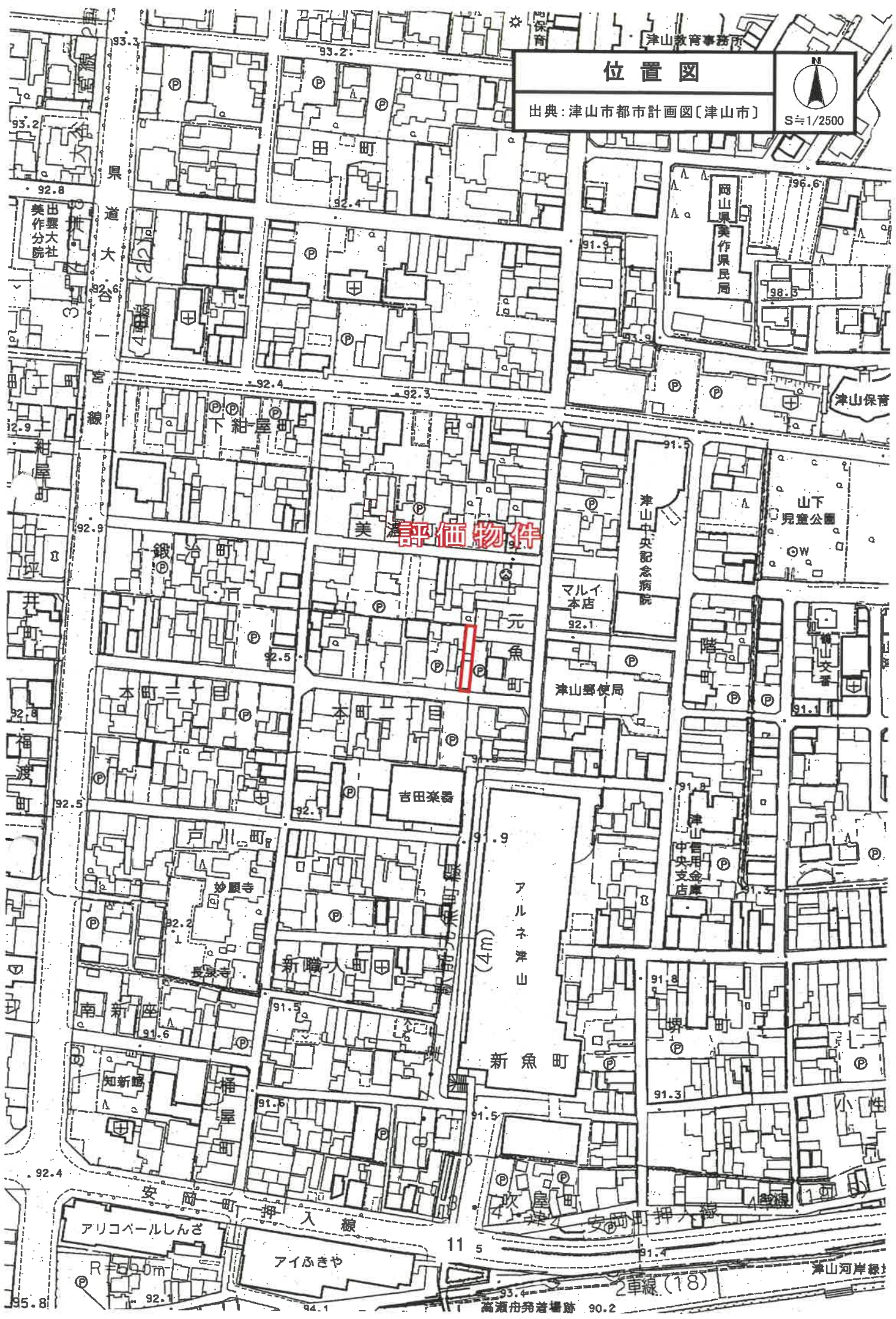
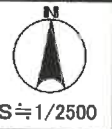
評価物件



アルパイン山

位置図

出典：津山市都市計画図〔津山市〕



評価物件

アルネ津山
(4m)

新魚町

アリコバールしんざ

アイふきや

2車線(18)

高瀬舟発着場跡 90.2



土地建物位置関係図



S≒1/250

※ 本図に示す土地・建物等の範囲及び位置関係は概略であるので注意されたい。

